

## ■大会規則

「ライオンズカップ 第4回埼玉県中学硬式野球選手権大会」の試合は、2015年度公認野球規則および、下記の大会規則を適用する。

- 1.各出場チームの監督と主将は試合開始予定時刻40分前または、前試合4回終了後（コールドゲームの時は試合終了後）、所定のメンバー表を大会本部に提出、審判部立会いのもと、試合の攻守を決定する。同時に投球回数申告書（投手ごとに前試合、前日までの投球回数を記入）を提出すること。また、大会本部は提出されたメンバー表と登録表との照合を実施、審判部は試合開始前に用具点検を行う。
- 2.各試合は7回戦で行い、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後、不慮の事態により試合続行が不可能となった場合、両チームが完了した均等回の総得点で勝敗を決する。同点の場合、最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合、サスペンデッドゲームとし、実行委員会が指定した日時、場所で中断した状況で再開する。
- 3.4回10点差、5回以降7点差の場合、コールドゲームとする。ただし、決勝戦にはコールドゲームを適用しない。
- 4.7回終了後、同点の場合延長戦に入る。延長9回終了もしくは、試合開始から2時間を越えて（どちらか早い方）新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。2回実施しても同点の場合、抽選を行い勝敗を決定する。ただし、決勝戦については、試合開始から2時間20分を超えて新しいイニングに入らず、同点の場合、両チーム優勝とする。

### 【タイブレーク方式細則】

#### (1) 延長回に関する規則

- ①延長9回終了もしくは、試合開始から2時間を越えて（どちらか早い方）、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は一死走者満塁の状態から行う。
- ②打者は前回正規に打撃を完了した打者の次の打者とする。
- ③この場合の走者は②項による打者の前の打者が一塁走者、一塁走者の前の打者が二塁走者、二塁走者の前の打者が三塁走者となる。
- ④この場合の代打、代走は認められる。

## (2) 記録に関する規則

チーム、個人記録は公式記録とするが、次に掲げる事項に留意すること。

### ①投手記録

- A. タイブレークにより出塁した3走者は投手の自責点としない。
- B. 完全試合は認めないが、無安打無得点試合は認める。

### ②打撃記録

- A. タイブレークにより出塁した3走者の出塁の記録はなしとする。ただし、盗塁、盗塁死、得点、残塁などは記録する。
- B. タイブレークにより出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などはすべて記録する。

5. 投手は同一日に7イニングを超えて投球することはできない。また、連続した2日で合計10イニングを超えて投球することもできない。

ダブルヘッダーの連投の場合も本項は適用される。端数回数(0/3、1/3、2/3回)は試合毎に切り上げて1回とする。本項はタイブレークにも適用される。

(例)	初日	2日目
1日1試合の場合	4回 1/3=5回とカウント	4回 0/3=5回とカウント
ダブルヘッダーの場合	2回 2/3=3回とカウント	5回(第1試合)+2回(第2試合)

6. 選手が打席に入る時は、必ず両耳付きヘルメットをかぶること(次打者も含む)。また、走者も危険防止のため必ず着用すること。

捕手も防護用ヘルメットと所定の防具を着用すること(練習時も含む)。

7. 特別代走の適用については、死球による負傷などにより、一時的な休息により試合に出場できると審判員が判断したときに限り適用する。

この場合、該当する打者の最も近い打撃の完了した選手(投手を除く)を特別代走者とする。

8. 本大会は金属バットならびに、金属と他の材質との接合バットならびに、木製バットの使用を認める。

9.監督（コーチ）が1試合（7イニング）に投手のもとへ行ける回数は2回までとする。（投手を交代させた場合は回数として数えない）監督（コーチ）が2度投手のもとへ行った後、3度目以降に行けば、その時の投手は自動的に交代しなければならない。また、野手（捕手は除く）が1試合（7イニング）マウンドに行ける回数を2回までとする。なお、延長回に入った場合は、それ以前の回数には関係なく、

（1）監督（コーチ）が投手のもとへ行ける回数は2イニングにつき1度とする。

（2）野手がマウンドに行ける回数は2イニングにつき1度とする。

10.監督またはコーチが投手のもとへ行くことに関して野球規則 8.06 を適用するが、投手は自動的に試合から除かれることはなく、他の守備につくことができる。また、一度、他の守備についた投手が再び投手の位置につくこともできるが、

（1）同一イニング内では投手の位置につくことはできない。

（2）3度目の自動的に交代した投手は、その試合に投手として出場することはできない。

11.その他、特に定めのない限り、2015年度公認野球規則を適用する